



発行所
岐阜農林高等学校
同窓会事務局
TEL <058> 324-1145
<http://www.ginou-douso.org/>

「地域を支える人材育成を目指して」



岐阜農林高等学校

校長 水野 泰孝

同窓会の皆様におかれましては、日頃より母校の教育活動に深いご理解と温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

校長として母校に着任してから一年が経過しました。この間、多くの同窓生の皆様が本校を温かく見守り、支えてくださっていることを折に触れて実感しております。創立126年目を迎える歴史と伝統ある学校の舵取りを担う責任の重さを、あらためて感じているところです。

本校は、昨年度策定したスクール・ミッションのもと、

農林業をリードし地域社会の担い手となる人材の育成に取り組んでまいりました。その成果の一つとして、生徒たちは高い志をもって進路に挑戦し、国立大学合格20名、公務員合格23名と、たいへん健闘してくれました。主体的に学び、粘り強く努力する姿は、本校教育の確かな成果であると受け止めています。一方で、本校の使命は進学者の育成のみにとどまりません。今年度は特に、専門性を生かし、地元産業の即戦力として地域を支える就職者の輩出にも一層力を入れていきたいと考えてい

ます。地域の企業や関係機関との連携をさらに深め、現場で生きる力を身につけた専門的職業人の育成に努めてまいります。

こうした教育活動を支える中、昨年度末には同窓会より、学習活動や部活動での移動に活用できるマイクロバスをご寄贈いただきました。心より御礼申し上げます。校外実習や地域連携活動、部活動遠征などに幅広く活用させていただき、生徒の学びと挑戦の場を大きく広げていきます。

今後、保護者・地域・同窓会の皆様と学校が力を合わせ、生徒一人一人の可能性を最大限に伸ばしていきたいと考えております。引き続き、本校教育活動へのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



購読料 年3回発行(郵税共)
年1,000円

印刷所
岐阜文芸社

昭和三井クリート工業グループ

株式会社 昭和三井

〒501-1181 岐阜市雛倉七九四番地の1
TEL(058)339-1945
代表取締役 村瀬 大一郎



丸三コンクリート工業株式会社

GIFU SDGS GOLD PARTNER

代表取締役社長 棚橋 肇
本社 〒501-6293
岐阜県羽島市福寿町間島1518
TEL(058)393-0211
HP <https://www.maruei-con.co.jp/>



ENDO

森林総合プランナー
森林整備・木材生産・造園土木

株式会社 木の国

代表取締役会長 遠藤 一美
代表取締役社長 遠藤 雅樹
技術 参与 遠藤 二己

本社 〒502-0812
岐阜市八代2-7-19
TEL(058)-231-5112
FAX(058)-231-4429

支社 洞戸・山県

中衛工業株式会社

代表取締役 関谷 俊征

◎岐阜支店
岐阜市六条南3-6-9
tel.058-274-8881
fax.058-274-8860

◎本社
名古屋南区鶴里町3-11
tel.052-811-8111
fax.052-811-8311

<http://www.chuei.com>

金幣社 大井神社

宮司 園部 隆雄(昭和27年土卒)

〒501-0431
岐阜県本巣郡北方町北方2-1-6
電話(058)323-1063

土木舗装一式請負

郡上 郡上舗道株式会社

代表取締役 倉橋 翔太

本社
岐阜県郡上市大和町御37の2
電話(0575)88-3163
郵便番号 501-4612

本巣支店
岐阜県本巣市三橋646
電話(058)324-1818
FAX(058)324-7738

同窓会総会の案内

日時 令和8年10月3日(土) 15:00~ 受付 15:30~ 同窓会総会
16:00~ 講演会 17:00~ 懇親会

テーマ 「循環型農業を目指して」 菖蒲谷牧場 代表 山川忠一郎 氏

平成16年 動物科学科卒

会場 ホテルグランヴェール岐山 岐阜市柳ヶ瀬6丁目14番地 電話: 058-263-7111

◇多くの同窓生の参加をお待ちしています。

祝

旭日小綬章
農業振興功労

堀尾茂之氏

(昭和41年定時制農業科卒)

本校職員の異動

〈退職者〉

三輪 孝司

大坪 尚子(数学)

出村 敏行(英語)

太田 流丘(保健体育)

〈転出者〉

洞口由実子(農業)

阿木高等学校

廣瀬 大和(農業)

加茂農林高等学校

三浦 雄一(農業)

大垣東高等学校

伊藤 修(理科)

長良高等学校

河尻 亜美(書道)

県岐阜商業高等学校

松野 聡美

高齡福祉課

伊藤 由衣

岐阜保健所

柳瀬 由佳

西濃県事務所

〈転入者〉

長屋宗一郎(数学)

岐阜北高等学校

仁木麻祐子(書道)

新規採用

今瀬 辰郎(英語)

岐阜工業高等学校

岩見 将和(農業)

郡上高等学校

砂田 果倫(農業)

飛騨高山高等学校

古川 徹(書道)

大垣養老高等学校

持地 信雄(農業)

新規採用

森園俊太郎(体育)

新規採用

上野 和博(農業)

加茂農林高等学校

勝村 英司

郡上高等学校

森 建憲

岐阜城北高等学校

ご転出職員の挨拶

17年間の思い出

廣瀬大和(平成14年動物科学科卒)



私が卒業した動物科学科で大学、社会人経験として1年。その後採用試験をしたのちに、常勤実習助手として1年。その後採用試験

に合格し16年間実習助手・実習教諭として、計17年間勤務させていただきました。その間、身近な先輩同窓職員が長い間事務局長であったことや、会計、同窓会報会計・発送、などの業務を長く担当させていただいた中で、他の職員に比べ同窓会の仕組みや動き、金銭的な流れについて知ることができたと思います。個人的には、母校である岐阜農林高校の発展や、在校生、同窓生の活躍が世間に知ってもらえることが同窓生として誇れることであり、活躍のための活動を支援し広めていくことが、同窓会や同窓職員の役割ではないかと考えます。

私はこの17年間に、担当生徒の成長が第一の目的ではありませんが、担当生徒の活躍を新聞、テレビ、その他報道機関にて延べ200以上紹介される機会を作ることができました。また、現職大臣や県知事など多くの方に直接活動を知ってもらえたことも併せ、岐阜農林高校の名前を高めることに貢献できたのではないかと思います。中でも、上皇陛下、上皇妃殿下に、「まくわうりアイス」を召し上がっていただけたことは、最高の誉れであり生徒だけでなく、私自身も感慨深い経験となりました。

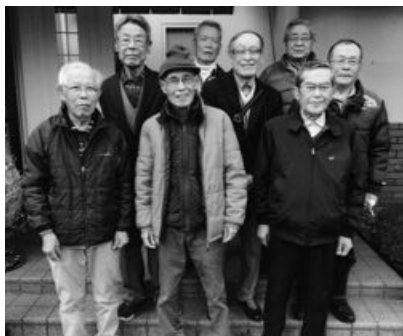
この17年という間(特にコロナ禍で)、社会的情勢や人々の繋がりが方、情報機器の発達などで劇的に変化しました。現在の同窓会という形も良きことは残し、見直すことは発展の為に直すことが必要だと考えます。120周年事業の1つであった各学科に対する研究支援や、昨年度実施されたマイクロボスの寄贈は、本当に在校生の活躍を後押しする非常にありがたい新しい取り組みだったと、職員として感じました。今後、同窓会の後押しで在校生のさらなる活躍を楽しみに、私自身も今の地でそれに負けないような活動をしていきたいと思っております。

今回の寄稿にあたり、岐阜農林高校同窓会の益々のご発展を願い、お礼の挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。

同窓会だより

昭和三十七年三月に農業土木科を卒業されました堀部敏夫さんから同窓会の便りが送られてきましたのでご紹介いたします。

令和八年三月十九日に、喫茶とらいあんぐる(瑞穂市)にて、同窓会を開催しました。参加者は八名。本校の野球部員で外野手であった高木君は欠席で野球であれば9名の選手が揃わなかったので残念でしたが、参加者のお孫さんには、本校を今年卒業した卒業生もいて、みんながいろいろおじいちゃんになったのかなと感慨深く感じました。来年もここの再会を約束してゲームセット。とても楽しい時間でした。



昭和37年3月農業土木科卒業生同窓会

揖斐川支部活動報告

(その41)

令和八年三月二十七日に、谷汲山参道にある松本屋にて岐阜農林高校同窓会揖斐川支部総会・懇親会が開催されました。参加者は二十二名で、内藤同窓会長と池田町支部から三名のご参加を頂きました。この総会では事業報告・会計報告がされ事業計画・予算案が承認されました。又、今回の総会で最大の焦点となった支部規約の改正では、揖斐川町に在住する卒業生の希望者に会員として加入いただいておりますが会員の高齢化、



加入者不足により設立当初の九十二名から六十四名に減少し、このままでは支部の運営に支障をきたすことは必定であり、今回規約を改正して揖斐川支部を揖斐郡支部とし揖斐郡内(揖斐川町・池田町・大野町)に在住する卒業生なら誰でも入会できるよう改正されました。郡内卒業生の多くの方にご入会いただけますようお願いいたします。ご希望の方は支部幹事長林孝芳までご一報下さい。

〇五八五一五七一二二五二

(記事 支部幹事長

林 孝芳 林 41)

活躍する同窓生

小木曾 映里さん

(平成9年 生物工学科卒)

私は生物工学科を平成九年三月に卒業し、現在は東京農工科大学大学院で准教授をしています。昨年の四月に着任し、人が利用する植物に関する教育と研究を担当しています。私の所属している国際環境農学部門は留学生が多く在籍していて、今年は三名の留学生

を受け入れています。そのうち一名はJICAの留学生受入事業で来日した学生です。近隣の農業試験場と一緒に研究を進める機会もあり、日々楽しく仕事をしています。

私が岐阜農林高校を進学先に選んだきっかけは、高校見学でした。当時、生物工学科に将来電子顕微鏡が入ると聞き、母と一緒に見学に行ったのですが、その時に校内ですれ違う生徒のみなさんが、気持ちよく挨拶をしてくれたことがとても印象に残っています。「ちゃんとした雰囲気のある学校だな」と感じたことが、進学を決めた一番の理由でした。結局、電子顕微鏡は私の

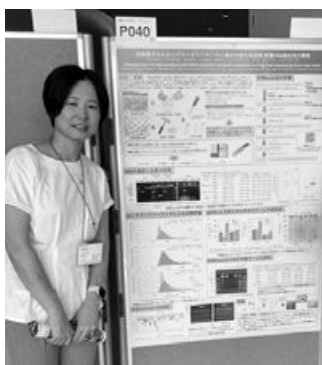
在学中には入りませんでした(笑)、クリーンベンチや実験室を比較的自由に使わせてもらえたことは、とても楽しい思い出です。

高校時代は、電車と市内電車を乗り継いで片道一時間半かけて通学していました。今はなくなってしまうかもしれませんが、大正時代の市電がまだ走っていて、毎朝ぎゅうぎゅう詰めだったので、少しでも空いている時間に乗ろうと早

起きを頑張っていました。同じ電車になる別の学科の友人たちと話す時間も楽しく、違う分野を学ぶ友達の話も聞くのが新鮮でした。また、高校に入った頃から筑波大学に進学したいと考えて準備をしていました。岐阜農林高校は、進路をしっかりと考えて努力できれば、いろいろな道に挑戦できる学校だと思います。

大学院修了後はドイツで一年間博士研究員として働き、帰国後は農林水産分野の研究機関で勤務し、昨年からは、国内外で活躍する農業分野の技術者や研究者を育てていきたいと思っています。

在校生のみなさんには、今の学びや出会いを大切にしながら、自分の進みたい道に向かって挑戦を続けてほしいと思います。



部活動報告

(1月～3月)

◎相撲部

【全国高等学校相撲選抜大会】

3月14日・15日

体重別個人戦100kg級 優勝

2N 田島 千照

◎男子バレーボール部

【岐阜県高等学校新人バレーボール大会 岐阜地区予選】

1月10日

第1試合

本校2-0 岐阜高専

第2試合

本校2-0 加納

【岐阜県高等学校新人バレーボール大会】2月1日

第1試合

本校2-0 多治見北

第2試合

本校0-2 岐阜聖徳

◎硬式野球部

【春季東海地区大会高等学校岐阜県大会 岐阜地区予選】

3月20日・22日

本校 1-2 市岐商

敗者復活戦

本校3-6 岐阜高専

◎卓球部

【岐阜市高校卓球選手権大会】

3月15日

女子ダブルス

杉山紗英 川口千結ペア

【水都杯争奪卓球大会】

3月20日

女子ダブルス

杉山紗英 川口千結ペア

ベスト8

◎水球部(男子)

【MIEバレンタインカップ】

2月7日、8日

第一試合

本校3-10 名古屋高校A

第二試合

本校7-8 磐田西

第三試合

本校4-1 乙訓

第13位

◎水球部(女子)

【MIEバレンタインカップ】

2月7日、8日

(静岡として)2A 近藤 葵が

出場

第一試合

静岡6-11 リヴィエール三

重

第二試合

静岡8-4 全鳥羽高校

第一試合

静岡6-7 全鳥羽高校

第3位

祝

全日本相撲個人体重別選手権大会 シニア男子
軽重量級優勝 田畑 奨治郎 氏 平成31年3月流通科学科 卒
世界相撲選手権大会、日本代表に内定

第3種郵便物認可

岐阜 卓 新



田島(岐阜農林)果敢

相撲個人100kg級V

熱がわいた優勝の瞬間は
あまり覚えていない。相撲の
個人100kg級決勝、田島千
照は極度の集中状態にあっ

きらり

全国高校選抜大会

全国高校選抜大会は15、16
の両日、高知県立春野総合運
動公園相撲場で行われ、
県勢は相撲個人100kg級
で田島千照(岐阜農林)が初
優勝した。

自転車では、男子4000
m級で田島千照(岐阜農林)が初
優勝した。同大会で県勢
が優勝するのは、兄の田島
奨治郎(岐阜農林)が初
優勝した。

田島(岐阜農林)初優勝

全国高校選抜相撲100kg級



田島千照

相撲の全国高校選抜大会
は15日、高知市の県立春野
総合運動公園相撲場で行
われ、県勢は個人100kg級
で田島千照(岐阜農林)が
初優勝した。同大会で県勢
が優勝するのは、兄の田島
奨治郎(岐阜農林)が初
優勝した。

素早さ生かし勝ち上がる

立ち合い、相手の腕をたぐ
ると、体を引いて左へいな
した。初めての感覚、ソーン
に入った。負けを覚悟した
なかった。体勢を崩した相
手を背後から抱え込み、土俵
際へ、重なるように倒れ込
み、相手を土俵外へ、自然と
投げあげていた。

この日は直感が冴えて
いた。意識的だったのは準決
勝の立ち合い、下手のまわし
を取る相手を直前でやめ、左
の上手を放り出した。「左
で受けた、相手がささ見え
ていた」と、上手投げで自軍
を挙げた。

同種目でも小柄な方だが、
稲古とトレーニングで鍛えた
筋肉質な体格でスピードがあ
り、取る相撲はバフフル1
回戦から立ち合い、素早くま
わしを取りに行き、審判切り
や投げで勝ち上がった。

前回は大会で3位に入ったも
の、昨年の全国高校総体イ
ンターハイでは1回戦敗退
と悔しい結果に終わった。巻
き返しを図るため、基礎稽古
に立ち返った。「回戦にすり
足、基礎を直す、稽古して
きたことが生きた。加えて、
受けたくなっていた位高専から
」と、この日、改めて心に集中
した。「と振り返った。

「意識的だったのは準決
勝の立ち合い、下手のまわし
を取る相手を直前でやめ、左
の上手を放り出した。」「左
で受けた、相手がささ見え
ていた」と、上手投げで自軍
を挙げた。

同種目でも小柄な方だが、
稲古とトレーニングで鍛えた
筋肉質な体格でスピードがあ
り、取る相撲はバフフル1
回戦から立ち合い、素早くま
わしを取りに行き、審判切り
や投げで勝ち上がった。

前回は大会で3位に入ったも
の、昨年の全国高校総体イ
ンターハイでは1回戦敗退
と悔しい結果に終わった。巻
き返しを図るため、基礎稽古
に立ち返った。「回戦にすり
足、基礎を直す、稽古して
きたことが生きた。加えて、
受けたくなっていた位高専から
」と、この日、改めて心に集中
した。「と振り返った。

「やっと優勝できた」

相撲個人100kg級で初優勝した田島千照
高知県立春野総合運動公園相撲場

岐阜新聞 令和8年3月17日付 朝刊

◎植物プロジェクト部
【高校生花いけバトル あい
ち大会2026】2月7日

準優勝

チーム名「いちごみるく」

2H 山田夏音 1D 野村彩七

【各務原市展】

1月24日～2月1日

入選 2F 水谷 心音

準入選 2B 井上 心葉

【本巣市美術展】

2月22日

佳作 2F 水谷 心音

入選 2H 早川 未桜

入選 2F 加藤瀬里菜

入選 1N 玉腰 結望

【ふれあい書道展】

3月13日～22日

特選 2H 早川 未桜

特選 2F 加藤瀬里菜

奨励賞 2F 水谷 心音

奨励賞 2B 井上 心葉

敢闘賞 1H 本田 唯葉

敢闘賞 1N 玉腰 結望

会員の動向

◆計報

杉本 竹雄

(昭和45年3月

農業科(畜産コース)卒)

令和8年4月(逝去)

令和7年度卒業生 学科別進路状況 (令和8年3月31日現在)

進路先\学科	流通科学		園芸科学		動物科学		森林科学		環境科学		食品科学		生物工学		合計		総計																			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女																				
自営	農業 (進学後)		1		1		5		1		1		1		6		3		9																	
	その他																		0																	
	計(進学後は除く)																		0																	
就職	生産技術																		0																	
	製造・加工		2		2		2		1		1		4		2		2		1		3		12		10		22									
	事務				1										1										3		3									
	販売・営業																										0									
	サービス・飲食								1				1		1								3		1		4									
	保安																										0									
	農林業																										0									
	輸送・運輸																										0									
	建設・測量										5												5				5									
	医療・看護・福祉		1																				1				1									
	公務・公団・農協				1		1		1		1		6		1		1		2				10		4		14									
	就職準備				1																		1				1									
計		3		4		3		4		2		1		5		3		13		3		3		3		3		32		18		50				
進学	国公立四大				1		1		1		1		3		1		2		4		6		10		10		20									
	私立四大		13		4		3		15		3		10		11		3		11				4		12		16		7		61		51		112	
	国公立短大						1		1		1				1				3										7		7					
	私立短大						3				1						5										1		8		9					
	農業関係学校				1		2		1		1		5		1						1		7		5		12									
	職業訓練校										1		2										3				3									
	専修・専門学校		3		8		4		4		16		7		3		2		8		1		2		18		40		58							
	その他・留学・研修																												0							
	進学準備								1																		1		1							
計		16		12		5		26		8		30		25		6		19		4		6		28		21		16		100		122		222		
卒業生		19		16		8		30		10		31		30		9		32		7		9		31		24		16		132		140				
		35		38		41		39		39		40		40		272																				

注) 進学の「農業関係学校」11名: 岐阜県農業大学校5名、岐阜県立森林文化アカデミー3名、岐阜県立国際たくみアカデミー2名、愛知県立農業大学校1名

卒業作品の紹介

令和八年三月一日に卒業式があり、ステージ壇上には植物プロジェクト部卒業生の卒業作品が飾られました。卒業式は3年生のみの参加でしたので、在校生の皆さんにも是非紹介したいと考えて紹介します。

テーマ 『桜雲春光』

満開に咲き誇る赤やピンクの花々は春のうらかな光を表しています。竹で私たちの成長と未来へ真っ直ぐに進んでいく姿をイメージしました。この花々のように、私たちひとりひとりの歩む道が暖かな光に包まれますように。



卒業生七名は、二月二十八日の同窓会入会式の後に制作しています。同窓会ホームページ「卒業生の紹介」でも詳しく紹介しているのでご覧ください。(文責 山田 伸)

紹介

今年度の校内幹事です。



上段 華井 佑太
 廣井千紗都
 長谷川葵衣
 丸山 紘史
 岩見 将和
 東 宏二朗
 見屋井亮太
 森田 大斗
 砂田 果倫

下段 間世田雄人
 辻 浩幸
 青木 祐太
 井ノ浦慎司
 上野 和博
 山田 伸
 田口 健太

編集余記

今年度の同窓会総会の後に平成十六年3月に動物科学科を卒業された山川忠一郎さんの講演会が予定されています。本校在学中には日本学校農業クラブ連盟意見発表会で最優秀賞を受賞し、卒業後は東京農業大学で農業を学び、その後、養豚・茶畑・水田を営む家業に従事されました。岐阜県揖斐川町に生まれ、幼稚園の卒業文集に「ブタさんにエサをあげます」と書き、早くも農業に関心を抱いてみえたというエピソードが、第三十一回毎日記録賞入賞作品集の『キラキラ農業』に記されています。

講演会のテーマは「循環型農業を目指して」。昔ながらの製法でなたね油の生産に取り組み、なたねを压榨した時に出る菜種のかすが豚にとって非常に飼料価値が高く、無駄なく再利用していることなどにについてお話しします。

農業について様々なアイデアで絶えず先を見据えた経営を目指している姿が、今後の本校へのエールとして勇気づけられることでしょう。是非、十月三日の同窓会総会並びに講演会・懇親会に参加をお願いします。(文責 山田 伸)

総合建設業
株式会社 松野組
 代表取締役社長 松野 守男

本社
 〒50110223 岐阜県瑞穂市徳積1330番地
 TEL(058)32713200(代)
 FAX(058)32715700

岐阜営業所
 〒5008082
 TEL(058)26611386
 FAX(058)26611386

山県営業所
 〒50112112
 TEL(058)2222420

東海ホリの
農業用ポリエチレンフィルム
 東海ポリエチエ工業所

岐阜県羽島郡岐南町野中
 ☎<058>246-1313
 名古屋営業所
 名古屋市中区前の川町四丁目
 ☎<052>521-9296

社長 大野 實

THE Union
 総合建設コンサルタント
株式会社ユニオン

代表取締役 村橋 星

〒501-0106
 岐阜市西河渡2丁目57
 電話 (058) 253-3111

支店、営業所
 名古屋、恵那、高山、郡上、大垣、中濃、各務原、羽島、下呂、飛騨、瑞穂、関、多治見、浜松、福井、三重、飯田、関東(以上18箇所)

Central Rose Nursery
 センtralローズナーサリー
 〒501-004 岐阜県本巣市七三-1のF7724
 Phone (058) 324-7203 Fax (058) 324-6277
 代表取締役 大西 隆(昭和45年農卒) 裕(平成7年工卒)

株式会社 スグスイ住設
 代表取締役 杉山 卓雄
 (昭和54年農卒)

- 給排水空調設備工事
- 住宅水廻りリフォーム
- 住設ショールーム
- 雑貨 ガーデニング 喫茶

〒501-0531
 事務所・ショールーム
 揖斐郡大野町上磯67-1
 ☎0585-34-2487